



将来の看護師めざして

撮影：市橋 芳江

## ”人を助けたい“

3月29日に「高校生一日病院体験」を開催しました。三池高校や荒尾高校などから62名の参加がありました。開会式の後、病院見学。普段見ることがない医療機器や施設についての説明にみんな熱心に聞き入っていました。その後、職場毎に別れて、血圧を測ったり、足におもりをつけたり、目隠しをしての障害者体験、車椅子体験や、病棟では患者さんの手を洗ったりしました。医師体験では、聴診器の使い方、救急蘇生法、エコーの操作も行いました。職種の懇談会では、「患者さんとトラブルになったときにはどのようにするのですか」「その仕事のやりがいや、辛いことはなんですか」など多くの質問も出されました。職員からは「病気で苦しんでいた患者さんに『ありがとう』と言われて退院するとき、この仕事を選んで良かったと思います」、「辛いこともいっぱいありますが、それ以上にやりがいを感じています」など語られました。閉会式でも「辛いと思うことがあっても、患者さんの笑顔や職場の仲間の励ましで今まで頑張ってきた。皆さんも夢を大切に頑張ってほしい」と先輩からの激励のメッセージが送られました。参加した高校生からは「今日の体験を通して、自分の気持ちがあつくりとわかりました。今まで自分の学力では無理だとあきらめていたのですが、自分のやりたいこと、人を助けたいということなどたくさん思いを発見することができ、時間がかかってでもやってやろうと思いました」などの感想が寄せられました。

(病院のホームページに感想文の抜粋を掲載しています)

本部医師部 課長 今村 高雄





# 医療紹介

## 総合診療科

科長 大長省博 医師



初めまして95年  
佐賀医科大学卒  
大長省博と申しま  
す。ほとんどの方  
が、正しく読めな  
いので、ふりがな  
をふると、だいち  
ようよしひると

なります。元々は佐賀医療生協所属で、整形外科研修で大手町病院、千鳥橋病院を回り、たたらりハビリテーシヨン病院を経て、今春より当院勤務となりました。いよいよ特定健診いわゆるメタボ健診制度も今年度より始まりますが、その時流に乗って、当院でもトリムパークと提携して、メディカルフィットネス事業が立ち上がります。自分も当該プロジェクトに参加して、メディカルチェック、運動処方箋の発行、検診事業に携わり、病院内では整形外科外来業務を中心に診療に従事します。当院勤務は初めてにて、不慣れな場面では、先生方にお世話をかけることも多々あると思ひますが、宜しくお願いします。

## 研修医

内藤 浩史 医師



こんにちは。はじめまして。本年度から米の山病院で研修させていただくことになりました研修医一年目の内藤浩史と申します。出身は熊本

県山鹿市で福岡大学医学部を卒業しました。初期研修は大学病院では学びにくい内容という事で市中病院である米の山病院を研修先に選びました。ところで山鹿市は灯籠まつりや温泉が知られていて、郊外は田園が広がりどかなところですが、大牟田市と同様に過疎化・高齢化が進んでいます。地元環境の似た大牟田市なら慣れが早いのではないかというのも研修先に選んだ理由の一つです。初期研修修了後は大学で専門科を決め更に邁進したいと考えています。米の山病院での研修で何らかの糧を得、医師人生の指針にできたらと思っています。2年間の研修を通じ、米の山病院だけでなく、みさき病院、診療所等、様々な医療機関で学ばせていただきます。多くの職種の方に御迷惑をおかけすることもあろうかと思ひますが、何卒ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

# 絶対に戦争を してはいけない



今年で54年目となる3・1ピ  
キデー。久保  
山愛吉氏墓前行  
進に参加し、ピ  
キ二環礁被爆者

の墓前に花を添えることが出来ました。  
日本はこれまで広島、長崎、ピキ二と  
三度の核被害を受けています。ピキ二環  
礁での水爆被害者である久保山氏の言葉  
があります。「原水爆の被害者は私を最  
後にしてほしい」と。

今、日本国民も戦争体験者が徐々に少  
なくなっています。この時勢を今の青年  
が語り継ぎ、活動を継続し平和への進展  
をしていかなければいけません。憲法9  
条があります。非核三原則があります。  
日本は絶対に戦争をしてはいけない国な  
のです。政府はこの宝である憲法も改正  
しようとしています。戦争は絶対にして  
はいけないこと。子どもたちの未来を守  
るためにもわれわれがしっかりと意思を引  
き継ぎ、平和活動に躍進していきたく  
思ひます。

5病棟 杉野達也



# 広がる“怒りの声”



中止・撤回を求める横山支部長

4月1日より後期高齢者医療制度がスタートしました。同日、福岡県庁前には健康友の会・福岡民医連・年金者組合・新日本婦人の会等から150名が結集し、「後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める抗議行動」を行いました。

予想していた様に、制度の内容についての問い合わせや、新保険証が届かないなどの苦情が全国自治体に殺到しています。また全国31市区町村で保険料を年金から天引きする特別徴収の準備が遅れ、その多くが実施を10月に延期するなど混乱を招いています。

米の山病院やありあけ健康友の会でも、班会や老人会からの要請を受け、

学習会を繰り返し開催してきましたが、全容が明らかになるにつれ、老人会や地域からの反対署名は全国で500万筆を超え、中止・撤回などを求める意見書・決議をあげた自治体は530を超え、自治体総数の3割に近づいています。

このような中、厚生労働省は、福田康夫首相の「後期高齢者のネーミングがよくない」との発言を理由に、大慌てで通称を「長寿医療制度」と発表するなど、75歳以上の高齢者を差別した医療制度にたいする怒りの前に政府・与党の迷走が続いています。

制度は開始されましたが、中止・撤回を求める活動をさらに地域の皆様に訴えかけ運動を大きくひろげていきましょう!!



学習をすすめる班会の皆さん

米の山病院 共同組織課

課長 林 敏哉

## お知らせ

米の山病院は、福岡県のインターフェロン治療費の一部助成対象医療機関になりました。これによりインターフェロン治療を受けている方、または受ける予定の方を対象としてインターフェロン治療費の一部が助成されます。B型・C型肝炎は、インターフェロン治療が奏功すればその後の肝硬変・肝がんといった重篤な病態を防ぐことが可能な疾患です。助成をうけるには手続きが必要になります。

詳しくは医事課外来までお問い合わせください。



中止・撤回のピラ (全日本民医連)



納豆嫌いの人もチャレンジしてみては？

# 納豆のスパゲティー



管理栄養士  
垣田あゆみ



## 材 料 2人分

- ・スパゲティー……150g
- ・塩……適量  
(パスタを茹でる)
- ・オリーブオイル…適宜
- ・納豆……2パック
- ・かいわれ大根……1パック
- ・トマト……1/2個
- ・しらす……適量
- ・大葉……5枚

- A {
- ・しょうゆ…大さじ1
  - ・だし汁…大さじ1
  - ・ポン酢…大さじ1

## 作り方

- ①たっぷりの熱湯に塩を入れてスパゲティーを茹でる。冷たい状態で食べるので若干柔らかめに茹でる。(スパゲティーのゆで汁は少し残しておく)茹でている間に氷水を用意しておき、茹で上がったスパゲティーを氷水にとり冷やす。水気を切り少量のオリーブオイルと先程とっておいたゆで汁小さじ1杯をからめて冷やしておく。
- ②かいわれは下部を切り捨てて、トマトは角切り、大葉は3枚は千切り、2枚はみじん切りにする。

- ③Aの調味料と②のみじん切りにした大葉と納豆を混ぜ合わせ、納豆についているからしや調味料もお好みで混ぜておく。
- ④かいわれ、トマト、みじん切り大葉とスパゲティーと③を和える。味を見て薄いようならポン酢で味を整える。
- ⑤④を器に盛り、しらすと千切り大葉を盛り付けて完成。

**ワンポイント** ※かいわれの臭いが気になる人は熱湯にさっとくぐらせすぐに氷水にとると気になりません



## クイズ 頭の体操

マッチ棒で描いた式があります。マッチ棒を1本だけ動かして式が成立するようにして下さい。



No.26(3月1日号)の答はくでした。数式はじゃんけんを表していました。数字は指の数、記号は勝敗です。0は「グー」、2は「チョキ」、5は「パー」です。よって、0 □ 5の四角内には(<)多数のご応募ありがとうございました。正解者は16名でした。正解者の中から抽選で下記の5名の方に粗品をお送り致します。梁牟田 みく様(大牟田市)・紫牟田 教秀様(大牟田市)・杉野 美幸様(大牟田市)・富崎 孝子様(大牟田市)・ひらの かずと様(大牟田市)

### 応募のしかた

答えを紙(ハガキ)に書いて、送っていただく受付までお持ち下さい。FAX、メールでも可。切は2008年5月末日。正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈します。機関誌や米の山病院についてのご感想、ご意見などもお寄せ下さい。

## 2008年度 入社式



4月1日緊張と希望につつまれて、親仁会入社式が行なわれました。

今年、米の山病院に配属された職員は、医師、看護師、臨床検査技師、管理栄養士、調理師、事務の11名が入职しました。どうぞよろしくお祈り致します。

米の山病院の  
ホームページを  
ご覧下さい



様々な取り組みや求人情報などもご案内しています